

令和3年度若年技能者人材育成支援等事業 奈良県地域技能振興コーナー実施状況

令和3年12月24日 現在

1. 地域における技能振興事業

事業項目	実施計画	実施状況																
<p>① 技能五輪全国大会の予選会の実施等</p> <p>ア 技能五輪全国大会の予選会の実施</p> <p>イ 技能五輪全国大会及び若年者ものづくり競技大会への参加支援の実施</p>	<p>実施職種・参加予定人数</p> <p>造園：20名 日本料理：6名 美容：14名 和裁：4名</p> <p>若年者ものづくり競技大会8名 ポットツグ組込み・造園 (選手5名、指導者3名)</p> <p>技能五輪全国大会15名 美容・造園・和裁・日本料理、 フラワー装飾 (選手8名、指導者7名)</p>	<p>造園</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日：令和3年5月24日 ・参加者数：22名 <p>日本料理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの影響で会場を確保出来ないため中止 <p>美容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日：令和3年11月29日 ・参加者数：17名 <p>和裁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日：令和4年1月20日実施予定 ・参加者数：4名(予定) <p>若年者ものづくり競技大会 8月4日、5日 愛媛県松山市 (選手5名、指導者3名)</p>																
		<p>技能五輪全国大会</p> <table border="1" data-bbox="948 1126 1465 1303"> <thead> <tr> <th></th> <th>職種名</th> <th>選手数</th> <th>指導者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>旅費</td> <td>造園</td> <td>1名</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>支給</td> <td>美容</td> <td>2名</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>日本料理</td> <td>1名</td> <td>1名</td> </tr> </tbody> </table> <p>令和3年12月17日～20日 東京都で開催</p>		職種名	選手数	指導者数	旅費	造園	1名	1名	支給	美容	2名	2名		日本料理	1名	1名
	職種名	選手数	指導者数															
旅費	造園	1名	1名															
支給	美容	2名	2名															
	日本料理	1名	1名															
<p>② ものづくりの魅力、技能者の持つ技能を伝えるための取組</p> <p>ア ものづくりマイスター、ITマスター及びそれ以外の熟練技能者の活用</p> <p>(ア)イベントの実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ものづくり体験コーナー 製作実演(ステージ)及びブースにおける製作実演やものづくり体験教室の実施 開催時期：11月27日 開催場所：橿原公苑 集客予定人数：3000名 実施する内容：ステージにおける製作実演1団体、ブースにおける製作実演3団体、ブースにおけるものづくり体験教室13職種(IT関連を含む)ならびに県内工業高校4校各科 ・地方公共団体及び各種学校でのものづくり製作実演及びものづくり体験 	<p>オンラインものづくり体験教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍におけるものづくり体験教室として自宅で出来る体験教室を提供する ・奈良県職業能力開発協会のホームページから参加者を募集する ・参加者へものづくり体験キットを郵送する ・YouTubeを見ながらものづくり体験を行う 募集期間：令和3年11月22日～12月10日 実施期間：令和3年12月20日～ 令和4年1月20日 参加人数：7職種 × (30名～50名) 実施内容：材料を参加者宛に郵送して、ものづくり体験を実施する <p>和ッザニア in 奈良 日本の伝統の技を知り興味を持つきっかけと</p>																

事業項目	実施計画	実施状況
<p>(イ)ものづくりマイスター以外の熟練技能者の派遣</p> <p>熟練技能者等の派遣による若年技能者等に対する実技指導</p>	<p>教室 開催時期：10月 実施回数：年1回 参加者数：延べ300名 実施する内容：ものづくり体験教室の実施5職種（IT関連を含む）</p> <p>企業・団体 企業・団体数：1社 回数：1回 熟練技能者等活動数：1回 受講者目標数：延べ40名 職種：フラワー装飾等</p> <p>高等学校 学校数：延べ6校 回数：45回 熟練技能者等活動数：45回 受講者目標数：600名 職種：溶接、鍛造、フラワー装飾、日本料理等</p>	<p>なり、未来に日本の文化や日本の伝統技術を繋げていくことを目的とする。 令和3年10月30日（土） 大原和服専門学園 内 容：「和裁」「染色」「織物」「着付け」「和柄グラフィック」「ミニ屏風」の体験</p> <p>コロナ禍により計画は未定</p> <p>高等学校 ・学校数：延べ11校 ・回数：40回 ・熟練技能者等活動数：40回 ・受講者数：延べ474名 ・職種：溶接、フラワー装飾、情報技術（ソフトウェア）、情報技術（ハードウェア）、レストランサービス（テーブルマナー）農業機械整備（草刈り機）</p>
<p>イ 技能競技大会展の実施</p>	<p>ブロックごとのイベントに際しては、センター、幹事県を始め、会場設営を含むことについて各コーナーと協力して取り組む。</p>	<p>奈良県では開催なし</p>
<p>ウ 技能士展の実施</p>	<p>ブロックごとのイベントに際しては、センター、幹事県を始め、会場設営を含むことについて各コーナーと協力して取り組む。</p>	<p>奈良県では開催なし</p>
<p>エ 技能五輪全国大会を活用した技能の理解促進 バスによる見学</p>	<p>バス：2台 観覧人数：30名程度×2回</p>	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止により見学は中止</p>
<p>オ 「地域発！いいもの」応援事業の実施</p>	<p>会員企業、団体、各種学校訪問時あるいは技能を伝えるイベント開催時に各団体に広報して認識していただくともに、県内ローカルニュース・新聞紙上に目を配り、「地域発！いいもの」</p>	<p>該当事例はなし。</p>

事業項目	実施計画	実施状況
カ グッドスキルマーク事業の実施	に該当するような事例があれば応募していただくよう勧奨する。 業界団体、各種学校訪問時あるいは技能を伝えるイベント開催時に各団体に紹介し周知する。また、技能関係組合の総会等において、技能検定と共にこのような制度のあることを広報させてもらい、応募していただくよう勧奨する。	広報の結果、2名から申請書の提出があり、中央技能振興センターに送付した。
キ 卓越した技能者（現代の名工）の表彰制度の紹介コンテンツの作成支援	卓越した技能者のプロフィール、仕事に対する思い、若者に伝えたい事等を取材してセンターへ提出する。	奈良県の卓越した技能者1名の紹介コンテンツを作成し、中央技能振興センターに送付予定。

2. ものづくりマイスター等の認定・登録に関する業務等

事業項目	実施計画	実施状況
① ものづくりマイスター等の開拓・説明・申請書類等のとりまとめ	通年に渡って幅広い職種のものづくりマイスターおよびITマスター・テックマスターの認定を行う。 ものづくりマイスターが不足している職種については、企業を退職された熟練技能者への広報、検定受検企業リストから不足している職種の合格者を多く輩出している企業を訪問など、企業や退職された熟練技能者に対しマイスター制度の理解と協力を求める。 企業、業界団体への訪問等の頻度については、担当者1名が毎月4日程度訪問する。また、ものづくりマイスター等の開拓以外でも、企業・業界団体訪問時には、マイスター制度の理解、協力を求める。 ものづくりマイスター認定数：12名 ITマスター認定数：1名	通年に渡って企業・団体に制度の案内、説明を行った。また、協会ホームページを充実して事業のPRを行った。 令和3年度ものづくりマイスター認定者： 10名（延べ11名）認定となり計200名 （タイル張り2名、家具製作2名、印章彫刻1名、寝具製作2名、自動車工1名、表装2名、内装仕上げ加工1名） 令和2年度ITマスター認定者： 1名（延べ3名）認定となり計7名 （ウェブデザイン1名、ITネットワークシステム管理1名、ロボットソフト組込1名）
② ものづくりマイスター等に対する研修	開催時期：10月、2月 実施頻度：年2回 参加者延べ人数：12名 未受講者に対しては、開催毎に呼びかけをする。また、未受講者が出席しやすい曜日で開催日程を考え実施する。	ものづくりマイスター・ITマスターに対する指導技法等講習の実施 認定されたものづくりマイスター、ITマスターに対して指導技法等講習を実施した。 第1回 ・開催日：令和3年10月5日(火) ・参加者数：8名（内ITマスター1名）

		<p>第 2 回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：計画中 ・参加者数：未定
--	--	---

3. ものづくりマイスター等の活用に係る業務

事業項目	実施計画	実施状況
<p>① 若年技能者の人材育成に係る相談・援助等</p> <p>ア コーナーにおける相談・援助</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ものづくりマイスター及び IT マスターの効果的な派遣に向けた、要請のあった企業、学校等からより具体的なニーズを引き出すための相談・援助の体制について 企業については、技能検定 2 級の課題を示しながら取得をめざした講習を提案する。 また、生産性・品質向上、人材育成方法の指導、労働安全衛生法を含む労働環境の改善に向けた助言を実技以外の指導として提案していきたいと考えている。 学校については、技能検定 2、3 級の課題を学校カリキュラムのなかでもしくは選択授業、クラブ活動で取り入れてもらえないか、より具体的に呈示し、併せて技能検定の受検勧奨も行う。 ・IT マスターの学校への派遣のため、教育関係機関等への働きかけなどの程度 : IT マスターの派遣ニーズがあると思われる情報工学科等を中心にその存在をアピールし学校側のニーズと照らし合わせながら広報を重点的に実施する。 	<p>コーナーの相談窓口において相談に応じた。企業・団体では、技能検定の資格取得をめざした実技指導を中心に講習の提案を行った。学校等では、技能検定の課題を用いた実技指導や、学校カリキュラムの中で必要な事項について講習の提案を行った。</p> <p>また、IT マスターの学校への派遣のため、教育関連機関等への働きかけを行った。</p>
<p>② ものづくりマイスター等の派遣による指導の実施</p>	<p>各団体、組合を通じ広報を行い、重点的に実施する。これらの各団体、組合に対しては IT マスターの派遣のニーズが高い企業の情報を提供して</p>	<p>中小企業、業界団体からの要請を受けて、ものづくりマイスターを派遣し、実技指導を行った。</p>

事業項目	実施計画	実施状況
ア 中小企業・業界団体 に対する実技指導	<p>貰う。また、関連企業を通じてその成果を広報して頂き広げていく。他に企業に対して、技能についてのニーズを聞き実技指導の実施に向け訪問、連絡を重ねていく。</p> <p>実技指導：100日 マイスター等派遣者数：延べ100名 企業・業界団体数：10社、500名 職種：機械加工、工場板金、塗装、 畳製作、表装、印刷、家具製作、 自動車工、鉄工等</p>	<p>実技指導：48日 マイスター等派遣者数：延べ48名 企業・業界団体数：延べ30社、158名 職種：塗装、自動車工（エーミング作業）、 畳製作、家具製作、電子機器組立て、 普通旋盤、鉄工（構造物）</p>
イ 工業高校等学校に対 する実技指導	<p>技能検定習得に向けた実技指導を重点的に実施する。</p> <p>実技指導：80日 マイスター等派遣者数：延べ80名 学校数：6校（20科）、延べ670名 職種：機械加工、工場板金、鋳造、 建築大工、建具製作、畳製作、 電気機器組立て、パン製造、 菓子製造等の技能検定課題を 用いて実施する。</p>	<p>工業高校等からの要請を受けて、ものづくりマ イスターを派遣し、実技指導を行った。</p> <p>実技指導：61日 マイスター等派遣者数：延べ67名 学校数：7校（10科）、572名 職種：機械加工、工場板金、自動車工、建築大 工、建具製作、畳製作、表装、菓子製造、 パン製造、電気機器組立て、農業機械 整備（トラクター）、ウェブデザイン</p>
指導内容等	<p>ものづくりマイスター及びITマスタ ーが記録した実技指導の記録を用 い、企業担当者、学校担当者に、技 能レベルの到達度の評価、今後の課 題、実技指導の上でマイスターがほ めていた点などを伝える。特に、企 業の実技指導はどの技能が足りない のかなどがわかり、今後の実技指導 を考慮される上で参考になる。</p>	<p>ものづくりマイスターに実技指導終了後、技能 レベルの到達度の評価や、今後の課題について 受講生に伝えていただいた。 ものづくりマイスターからの実技指導に対す るアンケートを用い、受講者からの感想を伝 え今後の実技指導に活かしていただくように した。</p>
③ 「目指せマイスター」プロ ジェクト	<p>県教育委員会を通じて募集を行う等、 県教員委員会と連携を取りながら実 施する。</p>	
ア ものづくりの魅力発 信		
(7) 学校の授業等への講 師派遣（児童・生徒を対 象とする）	<p>小中学校に対し、ものづくりマイスタ ーによる全体講演、制作実演及び希望 職種に分かれてのものづくり体験教 室を実施。小学校は、5・6年生、中 学校では、1・2年生を中心に実施す る。 学校数：15校</p>	<p>小中学校に対し、ものづくりマイスターによる 全体講演、希望職種に分かれてのものづくり体 験教室を実施した。 学校数：12校</p>

事業項目	実施計画	実施状況
<p>(イ)ものづくりマイスターによる講義を伴う児童・生徒を対象とした事業所等見学の実施</p> <p>(ウ)学校の教師、児童・生徒の保護者等を対象とした「ものづくりの魅力」講座等への講師派遣</p> <p>イ 「ITの魅力」発信</p>	<p>マイスター派遣者数：延べ30名 受講者人数：420名予定 職種：和裁（箸袋製作）、建築板金（銅板ネームプレート製作）、菓子製造（ケーキ製作）、表装（障子・襖の実習）、広告美術（夢ミラー製作）、ガラス施工（万華鏡製作）、建具製作（フォトスタンド製作）、塗装（ウェルカムボード製作）、造園（箱庭製作）、工場板金（自動車車体整備の実習）</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から実施しない。</p> <p>上記（ア）・（イ）を実施する学校の教師を対象に事前にもものづくりマイスターによる製作実演やものづくり体験と講義を実施する。 学校数：5校 回数：5回 マイスター派遣者数：5名 受講者数：40名 職種：ものづくりマイスターによる全体講演・製作実演、ものづくり体験教室を行う職種を体験して頂く。</p> <p>また、（ア）を実施する学校の保護者を対象に参加をよびかける。 学校数：5校 受講者人数：30名</p> <p>学校の授業等への講師派遣（児童・生徒を対象とする）の一職種として派遣する。小中学校等において学校にあるパソコンを利用して身近な素材を利用して講義と実習を織り交ぜた講習や小学校においてロボットを使った授業を展開する。 実施目標学校数：2校 IT マスター派遣者数：4名 受講者人数：40名</p>	<p>マイスター派遣者数：延べ33名（予定） 受講者人数：延べ519名（予定） 職種：和裁（エコ箸入れ製作・クッション製作）、広告美術（ゆめミラー製作）、ガラス施工（万華鏡製作）、建具製作（フォトスタンド製作）、塗装（ウェルカムボード製作）、工場板金（自動車車体整備の実習）、印章彫刻（印鑑製作） 表装（ミニバッグ・ペン立て製作）</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から実施しない。</p> <p>学校の教師を対象にもものづくりマイスターによる製作実演やものづくり体験と講義を実施</p> <p>学校数：4校 回数：4回 マイスター派遣者数：6名 受講者人数：51名（予定） 職種：工場板金、建具製作、印章彫刻、表装（室内装飾） 予定：令和3年12月に2校実施予定</p> <p>学校の授業参観を利用して保護者の方に参加して頂いた 学校数：1校 受講者人数：5名</p> <p>令和3年度は中央技能振興センターからのロボット（NAO）の貸し出しが中止となったため、小学校ではスクラッチ（教育用プログラミング環境）、中学校ではC言語を用いたプログラミングを実施</p> <p>学校数：2校 IT マスター派遣者数：3名 受講者人数：36名</p> <p>予定：令和4年1月に1校実施予定 IT マスター派遣者数：2名 受講者人数：17名</p>

事業項目	実施計画	実施状況
ウ その他若者に対する「ものづくりの魅力」の発信	地域若者サポートステーションからの要請に応じて製作実演及びものづくり体験を実施する。 対象者:地域若者サポートステーション利用者 実施回数:2回 講師:ものづくりマイスター2名 受講者人数:20名(目標)	奈良若者サポートステーションから申し込みがあり実施した。 実施回数:1回 ものづくりマイスター派遣者数:2名 受講者人数:8名 職種:印章彫刻
エ ものづくりマイスターの働く職場での職場体験実習	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から実施しない。	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から実施しない。

4. 地方公共団体、経済団体等との連携会議の設置・運営

事業項目	実施計画	実施状況
連携会議の設置	連携会議を設置し、奈良県技能振興コーナーが事務局となり運営 構成員:一般社団法人奈良経済産業協会 日本労働組合総連合会・奈良県連合会 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構奈良支部 奈良県産業・雇用振興部雇用政策課 奈良県教育委員会事務局学校教育課 奈良県工業教育研究会 奈良労働局職業安定部訓練室 奈良県専修学校各種学校連合会 奈良県技能士会連合会	連携会議を2回開催する。 構成員:一般社団法人奈良経済産業協会 日本労働組合総連合会・奈良県連合会 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構奈良支部 奈良県産業・観光・雇用振興部雇用政策課 奈良県教育委員会事務局学校教育課 奈良県工業教育研究会 奈良労働局職業安定部訓練室 奈良県専修学校各種学校連合会 奈良県技能士会連合会
連携会議の開催回数	開催回数:2回 第1回目:令和3年6月:本年度の推進計画の決定	第1回: ・開催日:令和3年6月17日 ・議題 (1)若年技能者人材育成支援等事業の概要

事業項目	実施計画	実施状況
	<p>第2回目：令和3年12月：本年度の実施状況等を踏まえた事業の総括、次年度推進計画案の策定</p>	<p>と説明 (2) 奈良県地域技能振興コーナーにおける今年度の推進計画案について (3) その他</p> <p>第2回 ・開催日：令和3年12月22日 ・議 題 (1) 令和3年度若年技能者人材育成支援等事業の実施状況 (2) 令和4年度若年技能者人材育成支援等事業の推進計画案 (3) その他</p>